



秋の輸送繁忙期 交通安全運動

10月16日(火)から25日(木)までの10日間、秋の輸送繁忙期の交通安全運動を実施します。

交通ルールとマナーを守り、安心安全なまちを目指しましょう。

重点項目

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 高齢者事故防止 | 5 自転車安全利用 |
| 2 飲酒運転根絶 | 6 居眠り運転防止 |
| 3 スピードダウン | 7 デイ・ライト運動の実施 |
| 4 シートベルト全席着用 | |

問合せ／防災交通担当（内線2116・2117）



津波防災の日

国では、国民の防災対策についての理解と関心を深めるため、11月5日を「津波防災の日」と定めています。津波に対する日頃からの「備え」として、町ホームページやハザードマップ等で、町内の指定緊急避難場所やその避難経路を確認しておきましょう。

問合せ／防災・交通担当（内線2116・2117）

防災対策

物の備えは避難行動や避難生活に心の余裕をもたらします。

災害が起きると、避難所での生活や、ライフラインが止まった不自由な生活を余儀なくされることがあります。そのような場合に備えて、避難時に持ち出す「非常持出品」、災害後の自宅や避難所の生活を支える「非常備蓄品」、外出先での被災に備えた「常時携行品」と「車載常備品」などを準備しておきましょう。

- ・備蓄品は定期的に点検しましょう。特に、食品や飲料水の賞味期限、薬の有効期限、電池の使用推奨期限をチェックして、期限が切れないように入れ替えをしておきましょう。
- ・冬季の寒さを想定した準備をしましょう。
- ・水道、電気、ガスなどのライフラインが止まった状態を想定して準備しましょう。
- ・地震による家屋の倒壊や、津波の襲来などの危険が迫っている場合や、警報や注意報が解除されるまでは、非常持出品であっても無理に持ち出さず、避難行動を優先させましょう。

■非常持出品（避難時に持ち出すもの）

- ・懐中電灯 ・ラジオ ・電池 ・カイロ ・救急道具
- ・貴重品（免許証、保険証、通帳と印鑑、母子手帳、障がい者手帳など）
- ・ろうそく、ライター ・ビニール袋
- ・10円玉を多く用意しておく（公衆電話は災害時に優先的につながります） など

■非常備蓄品（災害後の自宅や避難所での生活を支えるためのもの）

- ・食料品（米、パン、レトルト食品、缶詰、ビスケット、粉ミルクなど）
- ・飲料水 ・毛布 ・ポータブルストーブ ・ガスコンロ
- ・マスク ・ティッシュ ・予備ガスボンベ ・洗面用具
- ・トイレットペーパー ・ガムテープ ・灯油 など

■常時携行品（外出先での被災に備えて持ち歩くもの）

- ・懐中電灯 ・ラジオ ・ハザードマップ
- ・ホイッスル（閉じ込められた時などに場所を知らせます） など

■車載常備品（運転中の被災に備えて車に積んでおくもの）

- ・防寒着、毛布 ・雨具、長靴 ・スコップ ・手袋
- ・ブースターケーブル ・けん引ロープ ・スノーブラシ
- ・簡易トイレ など

災害はいつ起こるか分かりません。以上のことなどに気を付け、備えておきましょう。

問合せ／防災・交通担当（内線2116・2117）

病院から

救急外来について のお願い

救急外来は原則として、重症患者や緊急治療を必要とする患者さまの対応とさせていただきます。何らかの症状が出て、本院での受診を希望される場合は、必ず事前に電話で症状などの連絡をお願いします。

緊急性のない方や軽症の受診が増えると、医師・医療スタッフに過度な負担がかり、重症患者への対応が遅れたり、過重労働等により医療スタッフの確保に支障が出てきてしまいます。

皆さまにおかれましては、できるだけ平日の診療時間内に受診するようお願いいたします。

問合せ／町立別海病院（代表）TEL 75-2311



秋の火災予防運動

火災の発生しやすい季節を迎え、10月15日(月)から31日(水)まで、秋の火災予防運動を実施します。

この運動は、火災予防の一層の普及を図ることにより、火災の発生を防止し、悲惨な死傷事故や大切な財産の損失を防ぐことを目的としています。

運動の成果がありますよう、皆様のご協力をお願いします。

期間中の主な行事

- 消防車による町内巡回広報
 - 消防団員による市街地一般住宅の防火点検
- 火災発生の未然防止を図るため、灯油タンクやガスボンベなどの設置状況の確認のために消防団員がお伺いしますのでご協力のほどよろしくお願いします。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器等を設置する。
- 寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

問合せ／予防課 TEL75-2200

高齢者住宅への 防火訪問に ついて



防火意識の高揚と住宅火災による死傷者の発生を予防することを目的として、1人暮らしをされている高齢者住宅への防火訪問を計画しています。(3年計画で、本年は西部地区を予定)

10月から年末にかけて、消防職員と女性消防団員がご自宅へお伺いする場合がありますので、ご協力をよろしくお願いします。

問合せ／予防課 TEL75-2200

献血のお知らせ

平成30年度 第2回献血を実施致します

移動献血車「ひまわり号」巡回日程

実施日	実施場所	受付時間
10月15日(月)	野付漁業協同組合	12:30~14:30
	北海道立別海高等学校	15:30~17:00
10月16日(火)	JA道東あさひ本所兼別海支所	9:00~11:30
	中春別農業協同組合	13:00~15:00
10月17日(水)	北海道立別海高等学校	15:40~17:00
	陸上自衛隊別海駐屯地	9:30~13:00
10月18日(木)	(株)明治西春別工場	14:30~15:30
	森永乳業(株)別海工場	16:00~17:00
10月19日(金)	JA道東あさひ上春別支所	9:00~11:00
	JA道東あさひ西春別支所	13:00~16:30
10月19日(金)	別海町役場	9:00~11:45
		13:00~16:00

※陸上自衛隊別海駐屯地での献血は、自衛隊員のみを対象としています。

年間総献血量は、
男性1200ml以内
女性800ml以内
です。

献血カード(裏面)に記載しています「次回献血可能日」をご確認の上、ご協力をお願いします。

400ml献血に
御協力を!!



献血キャラクター
ひまわりちゃん

問合せ／日本赤十字社別海町分区事務局 (社会福祉協議会内) TEL 75-2148